

# とぎめき

- ◎多幸を祈る大般若会が開かれました
- ◎消防出初式のパレードが開かれました
- ◎青少年育成町民会議が開かれました
- ◎地域計画づくりの発表会が開かれました
- ◎旅立ちの日 瑞浪北中学校卒業証書授与式
- ◎皆さん 和太鼓やってみませんか？
- ◎山菜採りにはご注意ください！ 野生動物・無許可入山・滑落事故
- ◎“瑞浪大好き 瑞浪市” 市内の名所を紹介



# 多幸を祈る大般若会が開かれました

瑞浪市のお寺で、1月5日より順番に「大般若会」が開かれました。

大般若会は、600巻にまとめられた仏教経典「大般若経」を集めた和尚さんたちが声高らかに経題を読み上げて全体を読んだことにすることで、お経からご利益を得、五穀豊穡や無病息災など、幸せで平穏な生活を祈願します。この時の所作によって起きる風（空気）に触れることで、諸願が成就するともいわれています。

4月14日(日)には、櫻堂薬師の大般若会が開かれます。



1月13日 信光寺大般若会



1月15日 大通寺大般若会

# 消防出初式のパレードが開かれました

1月14日(日)、総合文化センターで瑞浪市の消防出初式が行われました。例年は式典後に、南岸の堤防から消防放水が行われますが、本年度は昨年の豪雨で南岸法面が損傷したため放水は行わず、瑞浪駅前から文化センターまでの消防パレードを行い、多くの市民が消防車の行列を楽しみました。



(旧)文化センター前の土岐川益見側堤防からの放水 (撮影年度不明)



1月14日、駅前から文化センターへのパレード

# 青少年育成町民会議が開かれました

2月22日(木)、市役所西分庁舎で土岐地区まちづくり関係者による青少年育成町民会議が開かれました。

土岐小学校の土屋校長と瑞浪北中学校の岩島校長より、コミュニティ・スクールの進捗状況や学校での子ども達の様子が報告されました。

また、昨年度から市民参加のワークショップで取り組んできた地域づくり計画についても発表がありました。



大谷グローブと土岐小学校土屋校長



合唱祭の様子を伝える北中学校岩島校長

# 地域計画づくりの発表会が開かれました

まちづくりを考える地域住民参加型ワークショップが、昨年度に引き続いて開かれました。

本年度のワークショップは、目指す将来の各地区像を描くこととその実現のための地域計画づくりを行い、2月27日に総合文化センターで、市内各地区の発表がありました。

本年度のワークショップで話し合われた目指す土岐地区像やその実現計画の内容は、本号の差し込み印刷物をご覧ください。



各地区の発表の様子



講評の高野名大大学院教授

## 旅立ちの日 瑞浪北中学校卒業証書授与式

3月8日(金)、令和5年度の瑞浪北中学校卒業証書授与式が開かれました。コロナ禍により、生徒や保護者、来賓や式歌等が大きく制限されていましたが、ようやく本来のかたちで卒業を祝うことができました。共に暮らした瑞浪北中学校に別れを告げ旅立った卒業生の未来が、幸多かれと祈ります。なお、土岐小学校の卒業証書授与式は3月25日(月)に行われました。



瑞浪北中学校卒業証書授与式の様子

## 皆さん 和太鼓やってみませんか?

3月9日(土)・10日(日)、美濃源氏大太鼓保存会を講師に総合文化センターで「和太鼓体験講座」が開かれました。2日間の講座に計25名の受講者があり、どの受講者も全身を使って和太鼓の迫力ある演奏を楽しみました。講座の終わりには初心者とは思えない力強い演奏ができるようになりました。現在、美濃源氏大太鼓保存会では太鼓教室の開催を企画しています。計画が決まり次第、市報等で募集の案内をされるそうです。皆さん、和太鼓やってみませんか?



和太鼓って本当に楽しいなあ

## 山菜採りにはご注意ください! 野生動物・無許可入山・滑落事故

春風を肌感じると、山菜採りに心が躍る人も多いかと思えます。フキノトウ、ツクシ、コシアブラ、ワラビ、ゼンマイ、タケノコ、ヨモギ…。でも、山菜採りに関わる事件や事故が年々増加しています。入山が禁じられている地所で山菜を採取し処罰を受ける人や、足を踏み外し沢へ滑落する事故に遭う人、最近ではイノシシやマムシ、熊や野猿、カモシカ等の野生動物との遭遇事故も増えています。山菜採りは十分にお気をつけください。



## “瑞浪大好き 瑞浪市” 市内の名所を紹介

多くの人たちに瑞浪の素晴らしさを知ってもらおうと、山田印刷所(山田町)の安藤さんが、瑞浪市内の史跡や名所、景勝地を紹介するインターネットサイトを開設されました。右のQRコードから誰でも土岐地区の名所写真を鑑賞できるようになっています。市内の他地区の情報も自由に閲覧が可能です。ぜひご覧になってみてください。



# あーたん・うんたんの誕生

櫻堂薬師は2012年(平成24年)4月7日(土)に、開基1200年祭を行いました。

このとき、スタッフジャンパーや幟旗に使えるマスコットキャラとして創られたのが「あーたんとうんたん」でした。

櫻堂薬師のシンボルともいえる仁王像をモデルにデザインされ、最初は今よりも少し大人の「仁(じん)くん、王(おう)君」でしたが、広く愛されるためにさらにかわいい「ゆるキャラ調」にリニューアルされ、現在の「あーたんとうんたん」が誕生しました。

仁王様は向かって右の口を開いた「阿(あ)像」と左で口を閉じた「吽(うん)像」で一对となり、阿(あ)は物事の始まりで不生(ふしょう)、吽(うん)は物事の終わりで摧破(さいは)の意があるそうです。両方が合って物事の全てとなるという意味であり、ここより先には「魔は通さぬ」という仏神を守る門番の役目を負っています。

参考:小学館 日本大百科全書「阿吽【宮坂宥勝】」

1200年祭が終わった後、「あーたんとうんたん」は土岐地区のキャラクターとしても地域を守ってくれています。

また、キキョウと土岐小の校章を組み合わせた土岐地区まちづくり推進協議会のマークも、この年に誕生しました。



櫻堂薬師仁王像、阿(あ)像と吽(うん)像



試作タイプキャラクター「じんくんとおうくん」



土岐地区まちづくり推進協議会のロゴマーク



完成したキャラクター「あーたんとうんたん」

## 「郷土再発見」

### 一日市場地区

てんとくざんしょうげんじ せきどう  
天徳山正源寺と石幢



現瑞浪北中学校の運動場の位置に、大規模な伽藍(がらん)を有した天徳寺がありました。災火に遭い廃墟となったと伝えられています。その後、承応2年(1653)頃に、現在地 加茂郡八百津町大仙寺の堅室祖益首座が開基となり再建されました。前身であった「天徳寺」の名を山号とし、土岐源氏にちなみ「正源寺」を寺号として天徳山正源寺と称しました。境内には延宝4年(1676)に六地藏を彫刻した石幢(せきどう)があり、瑞浪市有形文化財に指定されています。また、この石幢脇には多数の石仏群があります。

### お詫びと訂正



- 第68号(令和5年8月号)の「コラム探訪と再発見」の文中最後の2行目、「下沢にあった「曼荼羅(まみだら)寺。」は(まだら)寺の間違いでした。
- 第70号(令和6年1月号)の郷土再発見「一日市場八幡神社」の本文で「土岐光衡……美濃守護職」とありますが、土岐光衡は美濃守護職には就いていませんでした。お詫びして訂正します。

発行元 土岐地区まちづくり推進協議会  
編集 情報発信部会

連絡先 ☎0572-56-0136(直通) 加藤  
発行日 令和6年4月